



本市では、沖縄戦や被爆の実相について理解を深め、平和の尊さを学び、平和に対する意識の高揚や次の世代へ継承する人材育成を目的として、長崎市にて開催される「青少年ピースフォーラム」へ中学生8名派遣しました。

主催：那覇市総務部平和交流・男女参画課

問合せ先：(メール)s-heidan001@city.naha.lg.jp、(電話)098-861-5195

青少年ピースフォーラムへ参加する前の事前学習！ ～県内にて沖縄戦の実相について学ぶ～

平成30年7月25日、26日、29日 県内事前研修(3日間)を実施

那覇市の戦跡について学習(対馬丸記念館、沖縄戦体験者講話、那覇まちまーい)

- ・対馬丸記念館では、沖縄戦前の時代背景や疎開船が撃沈された事件について学んだ。
- ・沖縄戦体験者の「中山きく」さんの講話を聴きました。
- ・日本軍の第32軍司令部が置かれた壕や石垣に残った弾痕などをガイドと共に見学した。

南部戦跡等を見学(南風原文化センター、糸数壕、平和祈念資料館)

・南部へ逃げた当時の市民らの足取りをたどり、南風原の病院壕を再現した資料館や南城市の糸数壕などを見学しました。自然洞窟(ガマ)である糸数壕をガイドと共に見学し、当時の凄惨な状況の説明を受けた。最後に糸満の資料館を見学し、平和の礎の前で黙とうを捧げた。

沖縄ピースフェスタ(沖縄市)への参加

- ・県内外9自治体から約90名の生徒が参加し、1日かけて様々なテーマでワークショップを行い、意見交換を通して沖縄戦について学習した。
- ・参加生徒らは、戦争をつくろうというプログラムの中で、「今の戦後73年が、戦前になるかもしれない」というワードが印象に残っているようで、今を戦前にしないために自分たちが自分の意見をしっかりと持たなければいけないという感想があった。



沖縄戦体験者講話



糸数壕を見学



おきなわピースフェスタ参加

青少年ピースフォーラムへ参加しました！！

市長報告会：8月20日 市長応接室にて開催

- ・スライドにより県内事前研修、青少年ピースフォーラム参加による学習について報告。
- ・派遣生徒一人ひとりが、この間に学習したことや感じたことを市長へ報告。多くの生徒が「長崎で実際に見てきたことを多くの人に伝えたい」と今後の活動に意欲を示しました。

各学校での報告会

- ・派遣生徒が各学校でピースフォーラムを通して学習した内容や感想などを皆に伝えました。
- ・「たくさんのごことを得て帰ってきた様子が伝わった」など学校から報告がありました。



学校報告の様子

その後の平和活動の広まり ～派遣者が参加した平和イベント～

那覇市戦没者追悼式(なぐやけの碑慰霊祭)への参列

平成30年10月28日 那覇市旭ヶ丘公園にて開催

- ・派遣生徒のうち6名が参列し、献花を行った。
- ・派遣生徒の一人が中学生代表として「平和メッセージ」の朗読を行いました。



平和メッセージ朗読